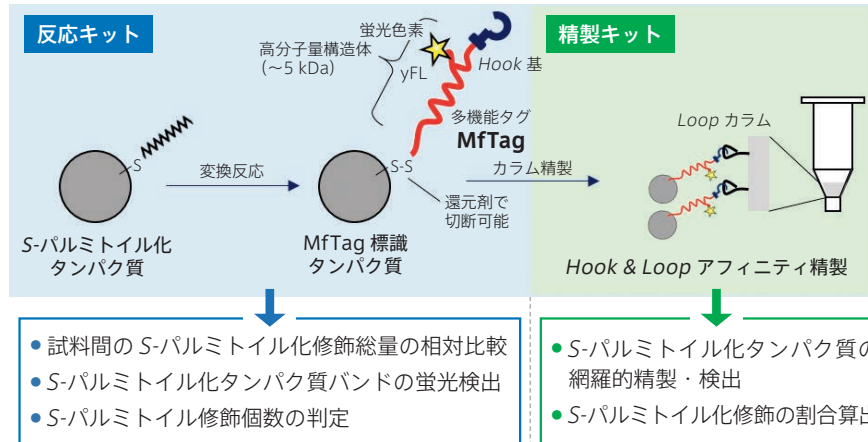


# 革新的なタンパク質 S-パルミトイル化修飾解析キット

タンパク質の可逆的脂質翻訳後修飾として知られる S-パルミトイル化修飾を多面的に解析できるキットです。独自の多機能タグにより、S-パルミトイル基の**相対定量**、**修飾個数判定**、**精製・同定**、**修飾率算定**ができます。

## RapidS<sup>®</sup>PALM キットの構成



## 従来法の課題点

- 実験時間が長い (1~2 日程度)
- 特異性が低い

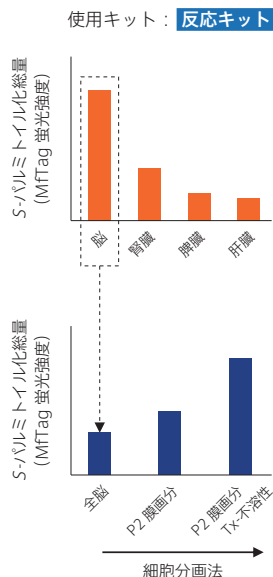
## RapidS<sup>®</sup>PALM の特長

- 培養細胞、組織、植物片など幅広い試料に適用可能
- 圧倒的な時間短縮 (反応キット: 約 2 時間、精製キット: 約 1 時間\*)
- 高い特異性、検出感度
- \*作業時間は 1 アッセイの場合の目安です。

## 使用例

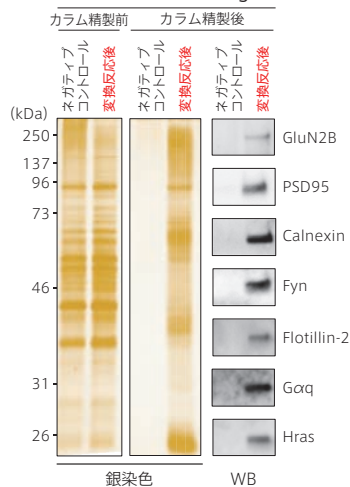
- A) マウス組織間の S-パルミトイル化修飾総量の相対比較  
B) マウス脳組織の S-パルミトイル化タンパク質の網羅的精製と同定  
C) 標的タンパク質の修飾個数の判定

使用キット: **反応キット**

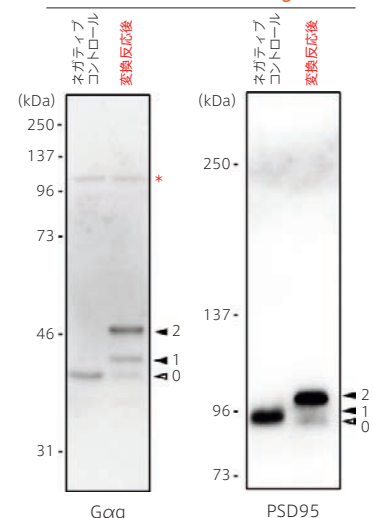


使用キット: **反応キット + 精製キット**

還元条件 SDS-PAGE (MfTag を除去)



非還元条件 SDS-PAGE (MfTag を維持)



マウス由来脳および各組織・試料ライセートを反応キットを用いて MfTag に変換した。

A) MfTag 変換後の試料の蛍光強度から修飾総量の相対比較を行った。脳で顕著に多く、脳組織の細胞分画では細胞膜 (P2)、さらにシナプス画分に相当する P2 膜画分の TritonX-100 (Tx) 不溶性画分に多く存在することが分かった。

B) 精製キットを用いて全脳組織の MfTag 標識タンパク質の精製を行った。カラム精製後の試料を還元条件 SDS-PAGE (MfTag 除去条件) で分離後、銀染色で全精製タンパク質の検出、およびウェスタンブロットングで代表的な S-パルミトイル化タンパク質の検出を行った。

C) 精製前の試料を非還元条件 SDS-PAGE (MfTag 維持条件) で分離後、ウェスタンブロットングで検出した。バンドシフトの移動度解析より、Gαq、PSD95 はマウス脳組織内で 2 か所 S-パルミトイル修飾を受けることが分かった。

[メーカー: BDL]

キットの種類	品名	商品コード	包装	価格 (¥)
反応キット	RapidS <sup>®</sup> PALM, Protein S-Palmitoylation Detection Kit	F017A	12 assays	80,000
精製キット	RapidS <sup>®</sup> PALM, Additional Components for Affinity Purification	F017B	24 columns	40,000